

供給区域 北海道

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2024年度対比 (気象補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	4,241	4,169	4,169	4,190	4,220	4,280	4,380	4,490	4,590	4,640	4,640	4,640	4,630	1.1	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	5,010	5,010	5,010	5,020	5,030	5,130	5,170	5,290	5,390	5,400	5,390	5,390	5,380	0.7	
年負荷率 夏季	%	79.4	80.0	80.0	80.4	80.2	80.8	80.7	81.0	81.3	81.0	81.0	81.0	81.1	-	
年負荷率 冬季	%	67.2	66.6	66.6	67.1	67.3	67.4	68.3	68.8	69.2	69.6	69.8	69.8	69.8	-	
需要電力量合計(送電端)	GWh	29,498	29,214	29,214	29,497	29,665	30,380	30,953	31,873	32,685	33,017	32,936	32,941	32,895	1.2	
送配電損失率	%	5.2	5.2	5.2	5.4	5.4	5.3	5.2	5.1	5.0	5.0	5.0	4.9	4.9	-	
需要電力量合計(需要端)	GWh	27,958	27,703	27,703	27,891	28,061	28,765	29,336	30,244	31,046	31,374	31,303	31,313	31,271	1.2	
変電所内内電力量	GWh	65	65	65	64	64	65	66	67	68	69	69	69	68	0.5	
需要電力量合計(使用端)	GWh	27,893	27,638	27,638	27,827	27,997	28,700	29,270	30,177	30,978	31,305	31,234	31,244	31,203	1.2	
	家庭用その他	GWh	12,255	12,148	12,148	12,050	11,951	11,897	11,771	11,689	11,611	11,555	11,431	11,345	11,259	-0.8
	業務用	GWh	7,898	7,805	7,805	7,853	7,887	7,944	7,952	7,983	8,010	8,059	8,052	8,076	8,098	0.4
	産業用その他	GWh	7,740	7,685	7,685	7,924	8,159	8,859	9,547	10,505	11,357	11,691	11,751	11,823	11,846	4.4
原単位(家庭用その他)	kWh/口	3,014	2,988	2,988	2,973	2,959	2,954	2,934	2,923	2,913	2,912	2,894	2,886	2,878	-0.4	
口数(家庭用その他)	千口	4,066	4,066	4,066	4,053	4,039	4,027	4,012	3,999	3,986	3,968	3,950	3,931	3,912	-0.4	
	人口/口数	人/口	1,242	1,242	1,242	1,235	1,229	1,222	1,216	1,209	1,202	1,196	1,190	1,184	1,178	-
夏季需要	MW		-				-	-	-	-	-	-	-			
ベース需要	MW						-	-	-	-	-	-	-			
冬季需要	MW		-				-	-	-	-	-	-	-			
ベース需要	MW		-				-	-	-	-	-	-	-			
備考	産業用はIIP相關によるマクロ想定結果に、データセンター・半導体工場等を別途織り込み															

供給区域 北海道

2025 年度														
(第1年度)														
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,860	3,490	3,620	4,160	4,190	3,840	3,780	4,330	4,830	5,020	4,990	4,520
	需要電力量合計(送電端)	GWh	2,298	2,129	2,030	2,178	2,293	2,106	2,241	2,495	2,983	3,135	2,809	2,800
	需要電力量合計(使用端)	GWh	2,322	2,155	1,889	2,003	2,165	1,997	2,038	2,281	2,544	3,128	2,699	2,606
	家庭用その他	GWh	1,099	976	719	723	861	757	772	967	1,060	1,621	1,311	1,184
	業務用	GWh	611	568	556	613	643	577	592	651	777	803	726	736
	産業用その他	GWh	612	611	614	667	661	663	674	663	707	704	662	686
(第2年度)														
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,880	3,510	3,640	4,180	4,220	3,870	3,810	4,350	4,840	5,030	5,010	4,550

供給区域 北海道
2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端) 夏季	負荷率	○8月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定した結果に、個別動向を加味。 ○日負荷率等は、至近3年平均（至近の節電影響を反映）を使用	気温補正後	（送電端電力量の月配分比率） 2021～24 （H3日平均電力量比率・H3日負荷率） 2022 ～ 2024	-	-	-	-	・H3日平均電力量比率およびH3日負荷率は至近の節電影響（最大電力発生時の節電影響は限定的であるためH3日平均電力量比率は上昇、H3日負荷率は悪化する傾向）を反映するため、至近3年平均を採用	
		夏季需要			～						
		ベース需要			～						
		その他			～						
	最大需要電力 (送電端) 冬季	負荷率	○1月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定した結果に、個別動向を加味。 ○日負荷率等は、至近3年平均（至近の節電影響を反映）を使用	気温補正後	（送電端電力量の月配分比率） 2021～24 （H3日平均電力量比率・H3日負荷率） 2022 ～ 2024	-	-	-	-	・H3日平均電力量比率およびH3日負荷率は至近の節電影響（最大電力発生時の節電影響は限定的であるためH3日平均電力量比率は上昇、H3日負荷率は悪化する傾向）を反映するため、至近3年平均を採用	
		冬季需要			～						
		ベース需要			～						
		その他			～						
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他	口数×口数原単位により想定		～					
			家庭用その他（口数）	北海道人口を一口当たり人口で除して想定		- ～ -	-	人口	-	-	
			家庭用その他（一口当たり人口）	時系列傾向により想定		2015 ～ 2024	0.996 0.916		$y=-0.010x+1.341$ $y=-0.041\text{ LN}(x)+1.347$	Y：一口あたり人口 X：時系列	至近実績（人口・世帯数・口数）を踏まえ、実数1次と片対数1次の折半とした。
			家庭用その他（原単位）	時系列傾向により想定	気温補正後	2015 ～ 2024	0.782		$Y=-158.807\log(X)+3422.468$	Y：口数原単位 X：時系列	
		業務用	GDP見通しにGDP原単位見通し（時系列傾向により想定）を乗じて想定	気温補正後	2011 ～ 2024	0.946	GDP	$Y=-0.985\log(X)+16.826$	Y：GDP原単位 X：時系列	乖離差補正（2023）	
		産業用その他	IIP相関により想定し、停止中所内電力量、大規模需要相当を加算	気温補正後	2015 ～ 2024	0.830	IIP	$Y=18.016X+5686.721$	Y：電力量 X：IIP		

供給区域 北海道
2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端) 夏季	負荷率	○8月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定した結果に、個別動向を加味。 ○日負荷率等は、至近3年平均（至近の節電影響を反映）を使用	気温補正後	（送電端電力量の月配分比率） 2021～24 （H3日平均電力量比率・H3日負荷率） 2022 ～ 2024	-	-	-	-	・H3日平均電力量比率およびH3日負荷率は至近の節電影響（最大電力発生時の節電影響は限定的であるためH3日平均電力量比率は上昇、H3日負荷率は悪化する傾向）を反映するため、至近3年平均を採用	
		夏季需要									
		ベース需要									
		その他									
	最大需要電力 (送電端) 冬季	負荷率	○1月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定した結果に、個別動向を加味。 ○日負荷率等は、至近3年平均（至近の節電影響を反映）を使用	気温補正後	（送電端電力量の月配分比率） 2021～24 （H3日平均電力量比率・H3日負荷率） 2022 ～ 2024	-	-	-	-	・H3日平均電力量比率およびH3日負荷率は至近の節電影響（最大電力発生時の節電影響は限定的であるためH3日平均電力量比率は上昇、H3日負荷率は悪化する傾向）を反映するため、至近3年平均を採用	
		冬季需要			～						
		ベース需要			～						
		その他			～						
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他	口数×口数原単位により想定		～					
			家庭用その他（口数）	北海道人口を一口当たり人口で除して想定		- ～ -	-	人口	-	-	
			家庭用その他（一口当たり人口）	時系列傾向により想定		2015 ～ 2024	0.996 0.916		$y=-0.010x+1.341$ $y=-0.041\text{ LN}(x)+1.347$	Y：一口あたり人口 X：時系列	至近実績（人口・世帯数・口数）を踏まえ、実数1次と片対数1次の折半とした。
			家庭用その他（原単位）	時系列傾向により想定	気温補正後	2015 ～ 2024	0.782		$Y=-158.807\log(X)+3422.468$	Y：口数原単位 X：時系列	
		業務用	GDP見通しにGDP原単位見通し（時系列傾向により想定）を乗じて想定	気温補正後	2011 ～ 2024	0.946	GDP	$Y=-0.985\log(X)+16.826$	Y：GDP原単位 X：時系列	乖離差補正（2023）	
		産業用その他	IIP相関により想定し、停止中所内電力量、大規模需要相当を加算	気温補正後	2015 ～ 2024	0.830	IIP	$Y=18.016X+5686.721$	Y：電力量 X：IIP		0

供給区域 北海道

2025 年度

			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		年間送電端電力量から8月送電端電力量、H3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定した結果に、個別動向を加味。	
	最大需要電力(送電端)冬季		年間送電端電力量から1月送電端電力量、H3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定した結果に、個別動向を加味。	
	負荷率		送電端電力量の月配分比率:過去4年(2021～2024年度)の平均を使用 H3日平均電力量比率:過去2年(2022～2024年度)の平均を使用 ※至近の節電影響を反映 H3日負荷率:過去2年(2022～2024年度)の平均を使用 ※至近の節電影響を反映	・H3日平均電力量比率およびH3日負荷率は至近の節電影響(最大電力発生時の節電影響は限定的であるためH3日平均電力量比率は上昇、H3日負荷率は悪化する傾向)を反映するため、至近3年平均を採用
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	人口／口数、口数原単位ともに第1～2年度と同一観測期間での算出により各年度値を採用	
		家庭用その他(口数)		
		家庭用その他(一口当たり人口)	第1～2年度と同一観測期間での算出により各年度値を採用	
		家庭用その他(原単位)		
		業務用	各年度GDP値に第1～2年度と同一観測期間で算出したGDP原単位を乗じて算出	
		産業用その他	第1～2年度と同一観測期間で算出したIIP相關結果に、別途想定した個別動向(大規模新增設案件・発電所の停止中所内電力)を加味	
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		上期・下期毎に最大電力(上期:8月、下期:1月)に各月の対8月・対1月比率(2021～2024年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	年度想定値に各月比率(2021～2024年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定	
		業務用	年度想定値に各月比率(2021～2024年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定	
		産業用その他	年度想定値に各月比率(2021～2024年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		上期・下期毎に最大電力(上期:8月、下期:1月)に各月の対8月・対1月比率(2021～2024年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定	

供給区域 東北

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2024年度対比 (気象補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	13,079	－	13,209	13,137	13,167	13,245	13,257	13,350	13,397	13,387	13,377	13,377	13,367	0.1	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	13,467	－	13,467	13,521	13,608	13,615	13,645	13,720	13,757	13,747	13,747	13,737	13,727	0.2	
年負荷率 夏季	%	69.7	－	68.1	68.7	68.9	68.7	68.8	69.1	69.2	69.2	69.2	69.2	69.2	－	
年負荷率 冬季	%	67.7	－	66.8	66.7	66.7	66.9	66.9	67.2	67.4	67.4	67.3	67.4	67.4	－	
需要電力量合計(送電端)	GWh	79,906	－	78,791	79,057	79,467	79,966	79,933	80,819	81,187	81,369	81,105	81,061	81,018	0.3	
送配電損失率	%	5.6	－	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	－	
需要電力量合計(需要端)	GWh	75,436	－	74,383	74,641	75,037	75,526	75,495	76,371	76,730	76,902	76,652	76,611	76,570	0.3	
変電所所内用電力量	GWh	79	－	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	0.0	
需要電力量合計(使用端)	GWh	75,357	－	74,304	74,562	74,958	75,447	75,416	76,292	76,651	76,823	76,573	76,532	76,491	0.3	
	家庭用その他	GWh	27,085	－	26,412	26,402	26,277	26,177	25,935	25,764	25,594	25,493	25,250	25,077	24,904	－0.6
	業務用	GWh	15,672	－	15,292	15,263	15,219	15,215	15,127	15,080	15,033	15,027	14,939	14,892	14,845	－0.3
	産業用その他	GWh	32,600	－	32,600	32,897	33,462	34,055	34,354	35,448	36,024	36,303	36,384	36,563	36,742	1.2
原単位(家庭用その他)	kWh/口	3,379	－	3,295	3,294	3,279	3,271	3,245	3,228	3,211	3,203	3,177	3,160	3,143	－0.5	
口数(家庭用その他)	千口	8,015	－	8,015	8,015	8,014	8,003	7,992	7,981	7,970	7,959	7,947	7,935	7,923	－0.1	
	人口/口数	人/口	1.29	－	1.29	1.27	1.26	1.25	1.24	1.23	1.21	1.20	1.19	1.18	1.16	－1.0
夏季需要	MW		－				－	－	－	－	－	－	－			
ベース需要	MW		－				－	－	－	－	－	－	－			
冬季需要	MW		－				－	－	－	－	－	－	－			
ベース需要	MW		－				－	－	－	－	－	－	－			
備考																

供給区域 東北

2025 年度														
(第1年度)			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	10,477	9,677	10,667	12,807	13,137	11,697	10,221	11,501	12,901	13,521	13,491	12,371
	需要電力量合計(送電端)	GWh	6,169	5,510	5,896	6,486	6,580	5,922	5,760	6,266	7,795	7,916	7,634	7,123
	需要電力量合計(使用端)	GWh	6,131	5,503	5,372	5,845	6,217	5,825	5,422	5,699	6,585	7,662	7,216	7,085
	家庭用その他	GWh	2,356	1,810	1,518	1,668	1,957	1,775	1,609	1,876	2,446	3,419	3,064	2,904
	業務用	GWh	1,202	1,053	1,076	1,250	1,371	1,204	1,065	1,158	1,411	1,551	1,511	1,411
	産業用その他	GWh	2,573	2,640	2,778	2,927	2,889	2,846	2,748	2,665	2,728	2,692	2,641	2,770
(第2年度)			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	10,507	9,707	10,697	12,837	13,167	11,727	10,308	11,588	12,988	13,608	13,578	12,458

供給区域 東北
2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率の過去実績平均	補正なし	2020 ~ 2024	-	-	-	-	
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	日負荷率の過去実績平均	補正なし	2019 ~ 2023	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数 × 原単位	-	- ~ -	-	-	-	-	
		家庭用その他(口数)	人口／一口当たり人口	-	- ~ -	-	人口	-	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関	-	2002 ~ 2024	0.980	-	$Y=1.665+0.990^{\wedge}(X)-0.022$	Y=一口当たり人口 X=時系列	・観測期間から2011, 2012, 2020, 2021年度を除く ・乖離差補正あり
		家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閾補正後	2017 ~ 2024	0.843	-	$Y=-144.524Ln(X)+3611.661$	Y=口数原単位 X=時系列	・観測期間から2020, 2021年度を除く
		業務用	GDP・人口相関	気温閾補正後	2016 ~ 2024	0.889	GDP 人口	$Y=19.271(X1)+13.046(X2)-8$	Y=電力量 X1=GDP X2=人口	・観測期間から2020, 2021年度を除く ・乖離差補正あり
		産業用その他	IIP・時系列相関	閾補正後	2016 ~ 2024	0.566	IIP	$Y=123.737(X1)+37.283(X2)+19$	Y=電力量 X1=IIP X2=時系列	・観測期間から2021年度を除く ・乖離差補正あり ・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み

供給区域 東北
2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率の過去実績平均	補正なし	2020 ～ 2024	-	-	-	-	
		夏季需要	-	-	- ～ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ～ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ～ -	-	-	-	-	・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	日負荷率の過去実績平均	補正なし	2019 ～ 2023	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	- ～ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ～ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ～ -	-	-	-	-	・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数 × 原単位	-	- ～ -	-	-	-	-	
		家庭用その他(口数)	人口／一口当たり人口	-	- ～ -	-	人口	-	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関	-	2002 ～ 2023	0.979	-	$Y=1.661*0.990^{\wedge}(X)-0.025$	Y=一口当たり人口 X=時系列	・観測期間から2011, 2012, 2020, 2021年度を除く ・乖離差補正あり
		家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閾補正後	2017 ～ 2023	0.781	-	$Y=-138.564Ln(X)+3543.833$	Y=口数原単位 X=時系列	・観測期間から2020, 2021年度を除く ・乖離差補正あり
		業務用	GDP・人口相関	気温閾補正後	2016 ～ 2024	0.889	GDP 人口	$Y=19.271(X1)+13.046(X2)-8$	Y=電力量 X1=GDP X2=人口	・観測期間から2020, 2021年度を除く
		産業用その他	IIP・時系列相関	閾補正後	2016 ～ 2023	0.513	IIP	$Y=131.896(X1)+86.438(X2)+18$	Y=電力量 X1=IIP X2=時系列	・観測期間から2021年度を除く ・乖離差補正あり ・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み

供給区域 東北

2025 年度

			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		短期、長期と同一手法	・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み
	最大需要電力(送電端)冬季		短期、長期と同一手法	・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み
	負荷率		－	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数 × 原単位	
		家庭用その他(口数)	人口／一口当たり人口	・第3～9年度は差分補正あり
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	・第3～9年度は差分補正あり
		家庭用その他(原単位)	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	・第3～9年度は差分補正あり
		業務用	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	・第3～9年度は差分補正あり
		産業用その他	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	・第3～9年度は差分補正あり ・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		過去実績にもとづき、上期は8月に対する各月の比率、下期は1月に対する各月の比率により算定	・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去実績の時系列傾向や季節要因を考慮し、口数×原単位で想定	
		業務用	過去実績の時系列傾向や季節要因を考慮し想定	
		産業用その他	過去実績の時系列傾向や季節要因を考慮し想定	・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		過去実績にもとづき、上期は8月に対する各月の比率、下期は1月に対する各月の比率により算定	・「半導体工場の新設案件」を個別織り込み

供給区域 東京

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2024年度対比 (気象補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	55,751	—	53,469	54,910	55,210	55,710	56,450	57,060	57,640	58,200	58,540	58,720	58,830	0.960	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
年負荷率 夏季	%	57.0	—	56.8	56.6	56.8	57.0	57.3	57.6	57.8	58.1	58.2	58.3	58.3	—	
年負荷率 冬季	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
需要電力量合計(送電端)	GWh	278,370	—	266,121	272,354	274,650	279,100	283,355	287,704	292,045	296,917	298,698	299,928	300,669	1.228	
送配電損失率	%	3.3	—	2.6	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	—	
需要電力量合計(需要端)	GWh	269,060	—	259,213	260,790	263,056	267,416	271,632	275,918	280,198	284,980	286,755	287,965	288,692	1.083	
変電所内用電力量	GWh	411	—	411	411	411	412	411	411	411	412	411	411	411	0.0	
需要電力量合計(使用端)	GWh	268,649	—	258,802	260,379	262,645	267,004	271,221	275,507	279,787	284,568	286,344	287,554	288,281	1.085	
	家庭用その他	GWh	103,367	—	96,839	96,327	95,729	95,616	94,968	94,568	94,152	93,987	93,296	92,846	92,379	-0.470
	業務用	GWh	77,253	—	73,934	74,425	74,785	75,258	75,319	75,587	75,856	76,334	76,394	76,664	76,934	0.399
	産業用その他	GWh	88,029	—	88,029	89,627	92,131	96,130	100,934	105,352	109,779	114,247	116,654	118,044	118,968	3.058
原単位(家庭用その他)	kWh/口	3,289	—	3,082	3,049	3,015	3,008	2,985	2,970	2,955	2,948	2,925	2,910	2,895	-0.624	
口数(家庭用その他)	千口	—	—	31,425	31,593	31,751	31,785	31,815	31,841	31,862	31,881	31,896	31,906	31,910	0.153	
	人口/口数	人/口	—	—	1.45	1.44	1.43	1.42	1.42	1.42	1.41	1.41	1.40	1.40	-0.344	
夏季需要	MW			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ベース需要	MW			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
冬季需要	MW			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ベース需要	MW			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考		推定実績の最大需要電力発生月(夏季)は7月。														

供給区域 東京

2025 年度
(第1年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想 定 値	最大需要電力(送電端) MW	37,050	36,170	42,980	54,910	54,910	46,990	38,870	39,560	43,700	47,760	47,760	42,200
	需要電力量合計(送電端) GWh	19,953	19,808	20,800	24,205	25,169	21,763	20,691	21,123	24,855	26,393	23,922	23,672
	需要電力量合計(使用端) GWh	20,579	18,869	19,719	21,788	23,966	22,606	19,855	19,776	21,706	24,438	24,551	22,526
	家庭用その他 GWh	7,809	6,415	6,138	6,971	8,559	7,910	6,415	6,872	8,369	10,832	10,921	9,116
	業務用 GWh	5,652	5,473	5,940	6,666	7,357	6,783	5,874	5,628	6,056	6,492	6,485	6,019
	産業用その他 GWh	7,118	6,981	7,641	8,151	8,050	7,913	7,566	7,276	7,281	7,114	7,145	7,391

(第2年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	37,330	36,450	43,290	55,210	55,210	47,310	39,180	39,860	44,010	48,010	48,010	42,480

供給区域 東京
2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	「8月送電端電力量」、「最大3日日量比率」、 「日負荷率」などの想定諸元から算出。※デ ータセンター需要を反映		～					
		夏季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率			～					
		冬季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他(口数)に家庭用その他(原単 位)を乗じて算出。	-	～					
		家庭用その他(口数)	人口/(人口/口数)により想定。	-	～					
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 実数1次	-	2019 ～ 2024	0.992		$Y=-0.009*X+1.501$	X:時系列	乖離差補正
		家庭用その他(原単位)	時系列相関 実数1次	気温閾補正後	2013 ～ 2024	0.824		$Y=-33.399*X+3526.758$	X:時系列	乖離差補正
		業務用	GDP・時系列(平方根)との重相関	気温閾補正後	2014 ～ 2021	0.983	GDP	$Y=0.137*(X1)-2383.117*SQRT(X2)+8103.091$	Y:電力量 X1:GDP X2:時系列	乖離差補正
		産業用その他	IIP・時系列(平方根)との重相関 ※データセンター影響を反映	閾補正後	2016 ～ 2024	0.959	IIP	$Y=447.331*(X1)-1996.034*SQRT(X2)+45757.021$	Y:電力量 X1:IIP X2:時系列	乖離差補正 推実年度のみ気温補正

供給区域 東京

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	「8月送電端電力量」、「最大3日日量比率」、 「日負荷率」などの想定諸元から算出。※デー タセンター需要を反映		～					
		夏季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率			～					
		冬季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他(口数)に家庭用その他(原単位) を乗じて算出。	－	～					
		家庭用その他(口数)	人口/(人口/口数)により想定。	－	～					
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 平方根	－	2019 ～ 2024	0.967		$Y=-0.032*\text{SQRT}(X)+1.526$	X:時系列	乖離差補正
		家庭用その他(原単位)	時系列相関 平方根	気温閾補正後	2013 ～ 2024	0.808		$Y=-152.676*\text{SQRT}(X)+3681.802$	X:時系列	乖離差補正
		業務用	GDP・時系列(平方根)との重相関	気温閾補正後	2014 ～ 2021	0.983	GDP	$Y=0.137*(X1)-2383.117*\text{SQRT}(X2)+8103.091$	Y:電力量 X1:GDP X2:時系列	乖離差補正
		産業用その他	IIP・時系列(対数)との重相関 ※データセンター影響を反映	閾補正後	2016 ～ 2024	0.939	IIP	$Y=505.022*(X1)-1370.582*\text{LN}(X2)+37238.222$	Y:電力量 X1:IIP X2:時系列	乖離差補正 推実年度のみ気温補正

供給区域 東京

2025 年度

			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		2026年度と2034年度の年負荷率(気温閏補正後ベース)を等差・等比平均で接続し、送電端電力量(気温閏補正後)に乗じて算出し、データセンター需要を反映。	
	最大需要電力(送電端)冬季			
	負荷率			
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他(口数)に家庭用その他(原単位)に乗じて算出。	
		家庭用その他(口数)	人口/(人口/口数)により想定。	
		家庭用その他(一口当たり人口)	2026年度と2034年度の一口当たり人口を等差・等比平均で接続。	
		家庭用その他(原単位)	2026年度と2034年度の原単位を等差・等比平均で接続。	
		業務用	2026年度と2034年度の電力量を等差・等比平均で接続。	
		産業用その他	2026年度と2034年度の想定値を等差・等比平均で接続し、データセンター影響を反映。	
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		送電端電力量に気温補正後(過去10年ベース)月負荷率の至近5年平均値(4～9月:2020～2024年度、10～3月:2019年度～2023年度)に乗じて想定し、データセンター需要を反映。 12～2月は月ごとに最大需要電力(送電端)夏季と同様の手法を使用。	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2016年度～2019年度・2023年度の5ヶ年分の月別シェア(気温閏検針日数補正後)平均により想定。※2020.2021年度はコロナ影響・2022年度は節電影響のため除外	
		業務用	2016年度～2019年度・2023年度の5ヶ年分の月別シェア平均(気温閏補正後)により想定。(2020.2021年度はコロナ影響・2022年度は節電影響のため除外)	
		産業用その他	2016年度～2019年度・2023年度の5ヶ年分の月別シェア平均(閏補正後)により想定。(2020.2021年度はコロナ影響・2022年度は節電影響のため除外)	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		送電端電力量に気温補正後(過去10年ベース)月負荷率の至近5年平均値(4～9月:2020～2024年度、10～3月:2019年度～2023年度)に乗じて想定し、データセンター需要を反映。 12～2月は月ごとに最大需要電力(送電端)夏季と同様の手法を使用。	

供給区域 中部

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2024年度対比 (気象補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	24,668	23,210	23,210	23,130	23,110	23,030	23,063	22,983	23,053	22,983	22,981	22,911	22,831	-0.2	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
年負荷率 夏季	%	60.5	63.1	63.1	63.5	63.7	63.8	64.0	64.4	64.4	64.5	64.6	64.6	64.7	—	
年負荷率 冬季	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
需要電力量合計(送電端)	GWh	130,661	128,368	128,368	128,614	128,886	129,029	129,279	129,747	129,971	130,203	130,030	129,717	129,396	0.1	
送配電損失率	%	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	—	
需要電力量合計(需要端)	GWh	125,016	122,822	122,822	123,058	123,318	123,455	123,694	124,142	124,356	124,578	124,413	124,113	123,806	0.1	
変電所内所用電力量	GWh	151	151	151	151	151	151	151	151	151	151	151	151	151	0.0	
需要電力量合計(使用端)	GWh	124,865	122,671	122,671	122,907	123,167	123,304	123,543	123,991	124,205	124,427	124,262	123,962	123,655	0.1	
	家庭用その他	GWh	39,522	38,055	38,055	37,817	37,569	37,434	37,100	36,862	36,598	36,463	36,112	35,858	35,599	-0.7
	業務用	GWh	21,866	21,139	21,139	21,113	21,070	21,089	20,986	20,947	20,901	20,916	20,799	20,756	20,711	-0.2
	産業用その他	GWh	63,477	63,477	63,477	63,977	64,528	64,781	65,457	66,182	66,706	67,048	67,351	67,348	67,345	0.6
原単位(家庭用その他)	kWh/口	3,569	3,436	3,436	3,423	3,411	3,409	3,390	3,380	3,370	3,370	3,353	3,345	3,337	-0.3	
口数(家庭用その他)	千口	11,074	11,074	11,074	11,048	11,014	10,980	10,944	10,906	10,860	10,819	10,770	10,720	10,668	-0.4	
	人口/口数	人/口	1.40	1.40	1.40	1.40	1.39	1.39	1.39	1.38	1.38	1.38	1.37	1.37	—	
夏季需要	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ベース需要	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
冬季需要	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ベース需要	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考																

供給区域中部

2025 年度
(第1年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	17,580	17,750	19,510	23,130	23,130	22,120	18,490	18,530	21,280	23,030	23,030	20,260
	需要電力量合計(送電端) GWh	9,587	9,179	9,913	11,568	11,625	10,532	9,925	10,077	11,575	12,155	11,218	11,260
	需要電力量合計(使用端) GWh	9,960	8,896	9,469	10,355	11,202	11,021	9,669	9,291	9,952	11,039	11,421	10,632
	家庭用その他 GWh	3,189	2,389	2,343	2,658	3,455	3,307	2,489	2,511	3,180	4,180	4,475	3,641
	業務用 GWh	1,640	1,502	1,600	1,816	2,134	2,013	1,715	1,547	1,643	1,859	1,905	1,739
	産業用その他 GWh	5,131	5,005	5,526	5,881	5,613	5,701	5,465	5,233	5,129	5,000	5,041	5,252

(第2年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	17,620	17,790	19,550	23,110	23,110	22,170	18,530	18,570	21,330	23,080	23,080	20,300

供給区域 中部
2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	夏季電力量、変電所内用電力量、送配電損失率、最大3日日負荷率などの諸元に基づき想定	-	~	-	-	-	-	
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位にて算出	気温閾補正後	- ~ -	-	-	-	-	
		家庭用その他(口数)	中部人口/一口当たり人口にて算出	-	- ~ -	-	人口	-	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向(片対数一次)	-	2013 ~ 2024	0.885	-	$Y=-0.103\log 10X+1.529$	$Y=一口当たり人口$ $X=時系列$	乖離差補正を実施
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向(片対数一次)	気温閾補正後	2011 ~ 2024	0.952	-	$Y=-421.713\log 10X+3,968.903$	$Y=原単位$ $X=時系列$	乖離差補正を実施 2020,2021年度を観測期間から除外 新平年気温(1991年-2020年)を用いて気象補正した実績を用いて想定
		業務用	GDP・時系列重相関	気温閾補正後	2014 ~ 2024	0.938	GDP	$Y=23.234X1$ $-1,145.140\sqrt{X2}+12,023.514$	$Y=電力量$ $X1=GDP$ $X2=時系列$	乖離差補正を実施 新平年気温(1991年-2020年)を用いて気象補正した実績を用いて想定
		産業用その他	IIP相関(片対数一次)	閾補正後	2018 ~ 2024	0.904	IIP	$Y=98,889.161\log 10X$ $-135,504.232$	$Y=電力量$ $X=IIP$	乖離差補正を実施

供給区域 中部
2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	夏季電力量、変電所内用電力量、送配電損失率、最大3日日負荷率などの諸元に基づき想定	-	- ~ -	-	-	-	-	別途想定したデータセンター需要を反映。
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位にて算出	気温閾補正後	- ~ -	-	-	-	-	
		家庭用その他(口数)	中部人口/一口当たり人口にて算出	-	- ~ -	-	人口	-	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向(片対数一次)	-	2013 ~ 2024	0.885	-	$Y=-0.103\log 10X+1.529$	$Y=一口当たり人口$ $X=時系列$	乖離差補正を実施
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向(片対数一次)	気温閾補正後	2011 ~ 2024	0.952	-	$Y=-421.713\log 10X+3,968.903$	$Y=原単位$ $X=時系列$	乖離差補正を実施 2020,2021年度を観測期間から除外 新平年気温(1991年-2020年)を用いて気象補正した実績を用いて想定
		業務用	GDP・時系列重相関	気温閾補正後	2014 ~ 2024	0.938	GDP	$Y=23.234X1$ $-1,145.140\sqrt{X2}+12,023.514$	$Y=電力量$ $X1=GDP$ $X2=時系列$	乖離差補正を実施 新平年気温(1991年-2020年)を用いて気象補正した実績を用いて想定
		産業用その他	IIP相関(片対数一次)	閾補正後	2006 ~ 2023	0.622	IIP	$Y=73,380.972\log 10X$ $-85,447.355$	$Y=電力量$ $X=IIP$	別途想定したデータセンター需要を反映。

供給区域 中部

2025 年度

			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		短期および長期想定手法で想定	別途想定したデータセンター需要を反映。
	最大需要電力(送電端)冬季		-	
	負荷率		夏季電力量、変電所所内用電力量、送配電損失率、最大3日日負荷率などの諸元に基づき想定	別途想定したデータセンター需要を反映。
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位にて算出	
		家庭用その他(口数)	中部人口/一口当たり人口にて算出	
		家庭用その他(一口当たり人口)	各年度で個別想定を実施	
		家庭用その他(原単位)	各年度で個別想定を実施	
		業務用	各年度で個別想定を実施	
		産業用その他	長期回帰式に基づき想定	差分補正有 別途想定したデータセンター需要を反映。
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		月負荷率(上期:2020-2024年度実績平均・下期:2019-2023年度実績平均)により想定	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	年間電力量に実績月別比率(2022年度-2023年度平均)を乗じて想定	
		業務用	年間電力量に実績月別比率(2022年度-2023年度平均)を乗じて想定	
		産業用その他	年間電力量に実績月別比率(2018年度-2023年度平均、ただし2020年度を除く)を乗じて想定	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		月負荷率(上期:2020-2024年度実績平均・下期:2019-2023年度実績平均)により想定	

供給区域 北陸

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閏補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2023年度対比 (気象閏補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	4,885	—	4,700	4,730	4,730	4,730	4,730	4,730	4,730	4,730	4,740	4,740	4,740	0.1	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	4,860	—	4,860	4,890	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	0.1	
年負荷率 夏季	%	64.1	—	65.1	65.1	65.2	65.2	65.2	65.2	65.2	65.2	65.0	65.1	65.1	—	
年負荷率 冬季	%	64.4	—	63.0	62.9	62.9	62.9	62.9	62.9	62.9	62.9	62.9	62.9	62.9	—	
需要電力量合計(送電端)	GWh	27,431	—	26,801	26,964	27,005	27,077	27,004	27,004	27,006	27,080	27,008	27,011	27,012	0.1	
送配電損失率	%	4.1	—	3.6	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	—	
需要電力量合計(需要端)	GWh	26,301	—	25,834	25,853	25,892	25,961	25,891	25,891	25,893	25,964	25,895	25,898	25,899	0.0	
変電所内用電力量	GWh	26	—	26	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	0.4	
需要電力量合計(使用端)	GWh	26,275	—	25,808	25,826	25,865	25,934	25,864	25,864	25,866	25,937	25,868	25,871	25,872	0.0	
	家庭用その他	GWh	8,904	—	8,598	8,531	8,481	8,454	8,383	8,335	8,289	8,263	8,194	8,149	8,102	−0.6
	業務用	GWh	4,905	—	4,744	4,729	4,714	4,710	4,680	4,663	4,646	4,642	4,612	4,595	4,578	−0.4
	産業用その他	GWh	12,466	—	12,466	12,566	12,670	12,770	12,801	12,866	12,931	13,032	13,062	13,127	13,192	0.6
原単位(家庭用その他)	kWh/口	4,060	—	3,920	3,899	3,880	3,873	3,845	3,830	3,816	3,813	3,790	3,778	3,767	−0.4	
口数(家庭用その他)	千口	2,193	—	2,193	2,188	2,186	2,183	2,180	2,176	2,172	2,167	2,162	2,157	2,151	−0.2	
	人口/口数	人/口	1.29	—	1.29	1.29	1.28	1.27	1.26	1.25	1.25	1.24	1.23	1.22	—	
夏季需要	MW		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ベース需要	MW		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
冬季需要	MW		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ベース需要	MW		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考																

供給区域 北陸

2025 年度

（第1年度）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想 定 値	最大需要電力(送電端) MW	3,550	3,315	3,885	4,730	4,730	4,155	3,485	3,770	4,505	4,890	4,890	4,185
	需要電力量合計(送電端) GWh	2,086	1,889	2,039	2,339	2,339	2,101	1,989	2,080	2,543	2,704	2,464	2,391
	需要電力量合計(使用端) GWh	2,098	1,890	1,951	2,159	2,205	2,098	1,924	1,945	2,243	2,561	2,410	2,342
	家庭用その他 GWh	761	589	531	544	660	588	505	599	771	1,089	1,011	883
	業務用 GWh	332	333	353	439	473	387	353	353	431	455	414	406
	産業用その他 GWh	1,005	968	1,067	1,176	1,072	1,123	1,066	993	1,041	1,017	985	1,053

（第2年度）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	3,550	3,315	3,885	4,730	4,730	4,155	3,495	3,780	4,515	4,900	4,900	4,195

供給区域 北陸

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	送電端電力量から、8月電力量比率・最大3日 日量比率・最大3日日負荷率の想定諸元に基 づいて想定	気温閾補正後	～					
		夏季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	送電端電力量から、1月電力量比率・最大3日 日量比率・最大3日日負荷率の想定諸元に基 づいて想定	気温閾補正後	～					
		冬季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数に原単位を乗じて想定		～					
		家庭用その他(口数)	人口を一口当たり人口で除して想定		～		人口			
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2015 ～ 2024	0.9841 0.8842		$Y=-0.012X+1.430$ $Y=-0.049\ln(X)+1.436$	$Y=一口当たり人口$ $X=時系列$	実数一次と片対数の折半
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向(コロナなかりせば)により想定	気温閾補正後	2015 ～ 2024	0.7937		$Y=-221.04\ln(X)+4,579.23$	$Y=原単位$ $X=時系列$	片対数
		業務用	時系列傾向(コロナなかりせば)により想定	気温閾補正後	2015 ～ 2024	0.8487		$Y=-162.48\ln(X)+5,204.30$	$Y=電力量$ $X=時系列$	片対数
		産業用その他	個社動向等により想定	-	～					相関式を使用せず

供給区域 北陸

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	送電端電力量から、8月電力量比率・最大3日 日量比率・最大3日日負荷率の想定諸元に基 づいて想定	気温閾補正後	～					
		夏季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	送電端電力量から、1月電力量比率・最大3日 日量比率・最大3日日負荷率の想定諸元に基 づいて想定	気温閾補正後	～					
		冬季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数に原単位を乗じて想定		～					
		家庭用その他(口数)	人口を一口当たり人口で除して想定		～		人口			
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2015 ～ 2024	0.9841 0.8842		$Y=-0.012X+1.430$ $Y=-0.049\ln(X)+1.436$	$Y=一口当たり人口$ $X=時系列$	実数一次と片対数の折半
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向(コロナなかりせば)により想定	気温閾補正後	2015 ～ 2024	0.7937		$Y=-221.04\ln(X)+4,579.23$	$Y=原単位$ $X=時系列$	片対数
		業務用	時系列傾向(コロナなかりせば)により想定	気温閾補正後	2015 ～ 2023	0.9001 0.8789		$Y=-38.25X+5,174.00$ $Y=-144.15\ln(X)+5,187.80$	$Y=電力量$ $X=時系列$	実数一次と片対数の折半
		産業用その他	IIP相関により想定	-	2016 ～ 2023	0.7246	IIP	$Y=10,341.01\ln(X)-35,029.72$	$Y=電力量$ $X=IIP$	片対数

供給区域 北陸

2025 年度

			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		第3～9年度は長期想定方法(短期想定方法と同一)に基づき想定	
	最大需要電力(送電端)冬季		第3～9年度は長期想定方法(短期想定方法と同一)に基づき想定	
	負荷率			
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数に原単位を乗じて想定	
		家庭用その他(口数)	人口を一口当たり人口で除して想定	
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
		家庭用その他(原単位)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
		業務用	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	第3～9年度は差分補正あり
		産業用その他	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	第3～9年度は差分補正あり
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		上期(4月～9月):8月最大需要電力想定値から、過去5か年(2019.10～2024.9)の月別8月最大需要電力比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開 下期(10月～3月):1月最大需要電力想定値から、過去5か年(2019.10～2024.9)の月別1月最大需要電力比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開 ※但し、下期については2023.10～2024.3の値に代えて2018.10～2019.3の値を採用	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	年度需要電力量想定値から、過去3か年(2021～2024、2023除く)の補正後電力量比率の平均値にて月別に展開	
		業務用	年度需要電力量想定値から、過去3か年(2021～2024、2023除く)の補正後電力量比率の平均値にて月別に展開	
		産業用その他	個社動向等に基づき、月別に展開	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		上期(4月～9月):8月最大需要電力想定値から、過去5か年(2019.10～2024.9)の月別8月最大需要電力比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開 下期(10月～3月):1月最大需要電力想定値から、過去5か年(2019.10～2024.9)の月別1月最大需要電力比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開 ※但し、下期については2023.10～2024.3の値に代えて2018.10～2019.3の値を採用	

供給区域 関西

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閏補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2024年度対比 (気象補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	27,274	—	26,405	26,691	26,684	26,768	26,866	26,951	27,004	27,045	27,066	27,065	27,013	0.2	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
年負荷率 夏季	%	59.4	—	59.6	59.2	59.3	59.3	59.4	59.5	59.7	59.8	59.9	60.0	60.0	—	
年負荷率 冬季	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
需要電力量合計(送電端)	GWh	141,831	—	137,925	138,366	138,587	139,414	139,761	140,573	141,123	142,057	142,072	142,208	142,095	0.3	
送配電損失率	%	5.1	—	5.1	5.1	5.1	5.1	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	—	
需要電力量合計(需要端)	GWh	134,565	—	130,912	131,367	131,566	132,365	132,706	133,497	134,036	134,937	134,966	135,110	135,011	0.3	
変電所内用電力量	GWh	190	—	190	190	190	190	190	190	190	190	190	190	190	0.0	
需要電力量合計(使用端)	GWh	134,375	—	130,722	131,177	131,376	132,175	132,516	133,307	133,846	134,747	134,776	134,920	134,821	0.3	
	家庭用その他	GWh	50,741	—	48,301	48,027	47,724	47,629	47,278	47,036	46,786	46,643	46,254	45,969	45,677	−0.6
	業務用	GWh	34,896	—	33,683	33,853	33,760	33,853	33,761	33,762	33,762	33,856	33,763	33,764	33,764	0.0
	産業用その他	GWh	48,738	—	48,738	49,297	49,892	50,693	51,477	52,509	53,298	54,248	54,759	55,187	55,380	1.3
原単位(家庭用その他)		kWh/口	3,521	3,351	3,326	3,302	3,293	3,267	3,249	3,231	3,222	3,196	3,178	3,160	−0.6	
口数(家庭用その他)	千口	14,413	—	14,413	14,440	14,453	14,464	14,471	14,477	14,480	14,478	14,472	14,465	14,455	0.0	
	人口/口数	人/口	1.40	—	1.40	1.39	1.38	1.37	1.36	1.35	1.35	1.34	1.33	1.32	1.31	—
夏季需要	MW		—				—	—	—	—	—	—	—			
ベース需要	MW		—				—	—	—	—	—	—	—			
冬季需要	MW		—				—	—	—	—	—	—	—			
ベース需要	MW		—				—	—	—	—	—	—	—			
備考																
		2024年度夏季最大需要電力発生月														
		H1:8月														
		H2:8月														
		H3:7月														

供給区域 関西

2025 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(第1年度)														
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	17,205	18,392	20,903	26,686	26,691	23,368	18,978	18,404	23,587	24,735	24,741	21,064
	需要電力量合計(送電端)	GWh	9,984	9,974	10,780	12,726	13,275	11,145	10,383	10,589	12,423	13,403	12,020	11,664
	需要電力量合計(使用端)	GWh	10,085	9,596	9,651	10,884	12,735	11,560	10,039	9,756	10,369	12,869	12,098	11,535
	家庭用その他	GWh	3,547	3,312	2,809	3,366	4,855	3,889	3,087	3,295	3,810	6,033	5,270	4,754
	業務用	GWh	2,598	2,384	2,602	3,005	3,454	3,308	2,731	2,487	2,613	2,940	2,971	2,760
	産業用その他	GWh	3,940	3,900	4,240	4,513	4,426	4,363	4,221	3,974	3,946	3,896	3,857	4,021
(第2年度)														
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	17,242	18,401	20,911	26,684	26,684	23,370	18,990	18,428	23,632	24,817	24,825	21,150

供給区域 関西

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2022 ~ 2024	-	-	-	-	・第1～2年度はDC需要、第1年度は万博需要を個別に 加算
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位より想定	-	- ~ -	-	-	-	-	
		家庭用その他(口数)	人口と一口あたり人口より想定	-	- ~ -	-	人口	-	-	
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列傾向	補正なし	2013 ~ 2024	(A)0.968 (B)0.896	-	直線(A): $Y=-0.0117X+1.55$ ルート(B): $Y=-0.052\sqrt{X}+1.60$	Y: 一口あたり人口 X: 時系列	・直線とルートの折半
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閾補正後	2014 ~ 2024	0.755	-	$Y=-170.25\sqrt{X}+3,940.62$	Y: 原単位 X: 時系列	
		業務用	電力量とGDP・時系列の重相関により想定	気温閾補正後	2015 ~ 2024	0.807	GDP	$Y=30.18X1-896.09\sqrt{X2}+19,566.09$	Y: 電力量 X1: GDP、X2: 時 系列	・第1年度は万博需要を個別に加算
		産業用その他	電力量とIIP・時系列の重相関により想定	閾補正後	2014 ~ 2024	0.963	IIP	$Y=313.87X1-890.54\log X2+18,596.68$	Y: 電力量 X1: IIP、X2: 時系 列	・第1～2年度はDC需要を個別に加算

供給区域 関西

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2022 ~ 2024	-	-	-	-	・第10年度はDC需要を個別に加算
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位より想定	-	- ~ -	-	-	-	-	
		家庭用その他(口数)	人口と一口あたり人口より想定	-	- ~ -	-	人口	-	-	
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列傾向	補正なし	2013 ~ 2024	(A)0.968 (B)0.896	-	直線(A): $Y=-0.0117X+1.55$ ルート(B): $Y=-0.052\sqrt{X}+1.60$	Y: 一口あたり人口 X: 時系列	・直線とルートの折半
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閾補正後	2014 ~ 2024	0.755	-	$Y=-170.25\sqrt{X}+3,940.62$	Y: 原単位 X: 時系列	
		業務用	電力量とGDP・時系列の重相関により想定	気温閾補正後	2012 ~ 2024	0.875	GDP	$Y=31.47X1-1,093.97\sqrt{X2}+20,043.22$	Y: 電力量 X1: GDP、X2: 時系列	
		産業用その他	電力量とIIP・時系列の重相関により想定	閾補正後	2011 ~ 2024	0.969	IIP	$Y=246.05X1-2,767.11\log X2+30,436.42$	Y: 電力量 X1: IIP、X2: 時系列	・第10年度はDC需要を個別に加算

供給区域 関西

2025 年度

			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		長期・短期同様、日負荷率による想定	・第3～9年度はDC需要を個別に加算
	最大需要電力(送電端)冬季		-	
	負荷率		-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位より想定	
		家庭用その他(口数)	人口を一戸あたり人口で除して想定	
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
		家庭用その他(原単位)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
		業務用	第3～10年度までを等差で繋いで想定	
		産業用その他	第3～10年度までを等差で繋いで想定	・第3～9年度はDC需要を個別に加算
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		4～9月:月負荷率(2022～2024年度実績平均)により想定、10～3月:月負荷率(2021～2023年度実績平均)により想定	・DC需要を個別に加算 ・4～10月は万博需要を個別に加算
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2010～2023年度の月別構成比の実績の時系列傾向により想定	・観測期間では2020年度を除く
		業務用	高圧分:2010～2023年度の月別構成比の実績の時系列傾向により想定 特別高圧分:2021～2023年度の月別構成比の実績平均により想定	・高圧分:観測期間では2016、2020年度を除く
		産業用その他	2021～2023年度の月別構成比の実績平均により想定	・DC需要を個別に加算
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		4～9月:月負荷率(2022～2024年度実績平均)により想定、10～3月:月負荷率(2021～2023年度実績平均)により想定	・DC需要を個別に加算

供給区域 中国

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2024年度対比 (気象補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	10,637	10,273	10,273	10,180	10,200	10,210	10,350	10,520	10,610	10,920	11,030	11,020	11,010	0.7	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
年負荷率 夏季	%	62.3	62.8	62.8	63.1	63.2	63.1	63.2	63.1	63.9	63.3	63.6	63.6	63.7	0.1	
年負荷率 冬季	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
需要電力量合計(送電端)	GWh	58,033	56,470	56,470	56,236	56,462	56,629	57,279	58,161	59,423	60,759	61,474	61,442	61,412	0.8	
送配電損失率	%	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	-	
需要電力量合計(需要端)	GWh	55,189	53,703	53,703	53,480	53,695	53,854	54,472	55,311	56,511	57,782	58,462	58,431	58,403	0.8	
変電所内用電力量	GWh	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	0.0	
需要電力量合計(使用端)	GWh	55,136	53,650	53,650	53,427	53,642	53,801	54,419	55,258	56,458	57,729	58,409	58,378	58,350	0.8	
	家庭用その他	GWh	19,440	18,429	18,429	18,382	18,268	18,206	18,046	17,935	17,827	17,769	17,613	17,506	17,401	-0.6
	業務用	GWh	10,587	10,112	10,112	10,088	10,072	10,086	10,044	10,032	10,019	10,035	9,997	9,987	9,977	-0.1
	産業用その他	GWh	25,109	25,109	25,109	24,957	25,302	25,509	26,329	27,291	28,612	29,925	30,799	30,885	30,972	2.1
原単位(家庭用その他)	kWh/口	3,606	3,419	3,419	3,420	3,407	3,404	3,384	3,373	3,363	3,362	3,344	3,335	3,327	-0.3	
口数(家庭用その他)	千口	5,390	5,390	5,390	5,375	5,362	5,348	5,334	5,318	5,302	5,285	5,267	5,249	5,230	-0.3	
	人口/口数	人/口	1.30	1.30	1.30	1.29	1.29	1.28	1.28	1.27	1.26	1.26	1.25	1.24	1.24	-0.5
夏季需要	MW			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ベース需要	MW			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
冬季需要	MW			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ベース需要	MW			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
備考		個別織り込みは「最大需要電力」「産業用その他」におけるデータセンターと半導体工場(調整次第で変更の可能性あり)														

供給区域 中国

2025 年度
(第1年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想 定 値	最大需要電力(送電端) MW	6,870	6,890	7,840	10,180	10,180	8,830	7,330	7,740	9,680	9,860	9,860	8,250
	需要電力量合計(送電端) GWh	4,090	4,108	4,265	4,965	5,035	4,562	4,300	4,373	5,206	5,536	5,015	4,781
	需要電力量合計(使用端) GWh	4,150	3,939	4,035	4,383	4,863	4,540	4,110	4,010	4,445	5,274	4,978	4,700
	家庭用その他 GWh	1,422	1,245	1,177	1,236	1,625	1,435	1,167	1,244	1,557	2,337	2,107	1,830
	業務用 GWh	742	711	768	901	1,023	919	805	730	832	921	907	829
	産業用その他 GWh	1,986	1,983	2,090	2,246	2,215	2,186	2,138	2,036	2,056	2,016	1,964	2,041

(第2年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	6,890	6,910	7,850	10,200	10,200	8,840	7,340	7,760	9,710	9,890	9,890	8,280

供給区域 中国

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2022 ~ 2024	-	-	-	-	・節電傾向が明確になった2022年度以降を使用
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	「口数×原単位」法	気温閏補正後	~	-	-	-	-	・コロナ影響なかりせば電力量から想定
		家庭用その他(口数)	人口／一口当たり人口	-	~	-	人口	-	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列	-	2012 ~ 2024	0.997 0.871	-	$Y = -0.0101X + 1.4477$ $Y = -0.0482 \ln X + 1.4608$	X:時系列	・一次式と対数式の折半
		家庭用その他(原単位)	時系列	気温閏補正後	2013 ~ 2024	0.790	-	$Y = -177.1461 \ln X + 4018.6772$	X:時系列	・コロナ影響なかりせば原単位から想定
		業務用	時系列の単相関	気温閏補正後	2013 ~ 2024	0.894	-	$Y = -210.9468 \ln X + 11293.9783$	X:時系列	・コロナ影響なかりせば原単位から想定
		産業用その他	IIP・時系列の重相関	閏補正後	2013 ~ 2023	0.914	IIP	$Y = -157.3891X1 - 31.3158X2 + 4580.3361$	X1:IIP X2:時系列	

供給区域 中国

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2022 ~ 2024	-	-	-	-	・節電傾向が明確になった2022年度以降を使用
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	「口数×原単位」法	気温閏補正後	~	-	-	-	-	・コロナ影響なかりせば電力量から想定
		家庭用その他(口数)	人口／一口当たり人口	-	~	-	人口	-	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列	-	2012 ~ 2024	0.997 0.871	-	$Y = -0.0101X + 1.4477$ $Y = -0.0482 \ln X + 1.4608$	X:時系列	・一次式と対数式の折半
		家庭用その他(原単位)	時系列	気温閏補正後	2013 ~ 2024	0.790	-	$Y = -177.1461 \ln X + 4018.6772$	X:時系列	・コロナ影響なかりせば原単位から想定
		業務用	時系列の単相関	気温閏補正後	2013 ~ 2024	0.894	-	$Y = -210.9468 \ln X + 11,293.9783$	X:時系列	・コロナ影響なかりせば原単位から想定
		産業用その他	IIP・時系列の重相関	閏補正後	2013 ~ 2023	0.914	IIP	$Y = -157.3891X1 - 31.3158X2 + 4580.3361$	X1:IIP X2:時系列	

供給区域 中国

2025 年度

			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		各年度ごとに、使用端電力量から負荷率方式で算出した値に超大口個社を上乗せして算定	
	最大需要電力(送電端)冬季			
	負荷率		2025年度と2034年度の想定結果を踏まえ算定	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	「口数×原単位」法	
		家庭用その他(口数)	人口／一口当たり人口	
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき各年度個別想定	
		家庭用その他(原単位)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき各年度個別想定	
		業務用	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき各年度個別想定	
		産業用その他	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき各年度個別想定	
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		8月(または1月)最大電力想定値と至近3か年平均の夏季(または冬季)比率(夏季(または冬季)最大電力に対する月別最大電力比率)から算出	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去実績をもとに月別変動係数を算定し、年度の電力量に乗じて月別電力量を算出	
		業務用	過去実績をもとに月別変動係数を算定し、年度の電力量に乗じて月別電力量を算出	
		産業用その他	過去実績をもとに月別変動係数を算定し、年度の電力量に乗じて月別電力量を算出	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		8月(または1月)最大電力想定値と至近3か年平均の夏季(または冬季)比率(夏季(または冬季)最大電力に対する月別最大電力比率)から算出	

供給区域 四国

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2024年度対比 (気象補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	4,998	4,742	4,742	4,760	4,720	4,680	4,640	4,590	4,550	4,510	4,470	4,430	4,390	-0.8	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
年負荷率 夏季	%	59.5	60.5	60.5	60.2	60.2	60.2	60.2	60.2	60.2	60.2	60.2	60.2	60.1	—	
年負荷率 冬季	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
需要電力量合計(送電端)	GWh	26,066	25,124	25,124	25,096	24,897	24,747	24,451	24,225	24,000	23,842	23,557	23,349	23,131	-0.8	
送配電損失率	%	4.8	4.3	4.3	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	—	
需要電力量合計(需要端)	GWh	24,817	24,046	24,046	23,841	23,652	23,510	23,228	23,014	22,800	22,650	22,379	22,182	21,974	-0.9	
変電所内用電力量	GWh	31	31	31	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	0.6	
需要電力量合計(使用端)	GWh	24,786	24,015	24,015	23,808	23,619	23,477	23,195	22,981	22,767	22,617	22,346	22,149	21,941	-0.9	
	家庭用その他	GWh	10,216	9,796	9,796	9,638	9,491	9,358	9,174	9,018	8,862	8,731	8,554	8,402	8,251	-1.7
	業務用	GWh	5,538	5,187	5,187	5,119	5,052	5,001	4,924	4,861	4,800	4,752	4,679	4,620	4,561	-1.3
	産業用その他	GWh	9,032	9,032	9,032	9,051	9,076	9,118	9,097	9,102	9,105	9,134	9,113	9,127	9,129	0.1
原単位(家庭用その他)	kWh/口	3,572	3,425	3,425	3,385	3,345	3,315	3,265	3,225	3,185	3,154	3,105	3,065	3,026	-1.2	
口数(家庭用その他)	千口	2,860	2,860	2,860	2,847	2,837	2,823	2,810	2,796	2,782	2,768	2,755	2,741	2,727	-0.5	
	人口/口数	人/口	1.24	1.24	1.24	1.23	1.22	1.22	1.21	1.20	1.19	1.19	1.18	1.17	1.17	—
夏季需要	MW			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要	MW			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
冬季需要	MW			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要	MW			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考																

供給区域 四国

2025 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(第1年度)													
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,190	3,300	3,850	4,760	4,760	4,240	3,560	3,400	4,520	4,520	3,790
	需要電力量合計(送電端)	GWh	1,869	1,823	1,938	2,267	2,342	1,994	1,895	1,934	2,286	2,432	2,129
	需要電力量合計(使用端)	GWh	1,841	1,802	1,795	2,027	2,224	1,993	1,852	1,756	1,962	2,379	2,085
	家庭用その他	GWh	750	695	594	692	911	780	678	633	786	1,196	937
	業務用	GWh	353	370	418	513	533	434	387	370	442	471	407
	産業用その他	GWh	738	737	783	822	780	779	787	753	734	712	685
(第2年度)													
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,170	3,270	3,820	4,720	4,720	4,210	3,530	3,370	4,480	4,480	3,760

供給区域 四国

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	至近実績(気温補正後)の平均値	気温閏補正後	2020 ~ 2024	-	-	-	-	2020,2021年度を除外
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	変電所内:至近実績の平均値 送配電損失率:至近実績(気温補正前)の平均値	補正なし	2019 ~ 2023 2021 ~ 2023	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	-	-	~	-	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)	-	-	~	-	-	-	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向	補正なし	2015 ~ 2024	0.997 0.885	人口	$y = -0.011x + 1.3$ $y = -0.044\ln(x) + 1.4$	$y = \text{一口当たり人口}$ $x = \text{時系列}$	実数一次と片対数の折半
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閏補正後	2011 ~ 2024	0.913	-	$y = -40.003x + 3,973.9$	$y = \text{原単位}$ $x = \text{時系列}$	実数一次
		業務用	時系列傾向	気温閏補正後	2017 ~ 2024	0.916 0.731	-	$y = -99.594x + 6,075.6$ $y = -315.707\ln(x) + 6,046.0$	$y = \text{電力量}$ $x = \text{時系列}$	実数一次と片対数の折半
		産業用その他	時系列と経済指標の重相関	閏補正後	2012 ~ 2024	0.932	IIP	$y = -297.600\ln(x1)$ $+ 3,556.687\ln(x2) - 6,770.7$	$y = \text{電力量}$ $x1 = \text{時系列}$ $x2 = \text{IIP}$	2022年度を除外

供給区域 四国

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	至近実績(気温補正後)の平均値	気温閏補正後	2020 ~ 2024	-	-	-	-	2020,2021年度を除外
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	変電所内:至近実績の平均値 送配電損失率:至近実績(気温補正前)の平均値	補正なし	2019 ~ 2023 2021 ~ 2023	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	-	-	~	-	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)	-	-	~	-	-	-	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向	補正なし	2015 ~ 2024	0.997 0.885	人口	$y=-0.011x + 1.3$ $y=-0.044\ln(x) + 1.4$	$y=一口当たり人口$ $x=時系列$	実数一次と片対数の折半
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閏補正後	2011 ~ 2024	0.913	-	$y=-40.003x + 3,973.9$	$y=原単位$ $x=時系列$	実数一次
		業務用	時系列傾向	気温閏補正後	2017 ~ 2024	0.916 0.731	-	$y=-99.594x + 6,075.6$ $y=-315.707\ln(x) + 6,046.0$	$y=電力量$ $x=時系列$	実数一次と片対数の折半
		産業用その他	時系列と経済指標の重相関	閏補正後	2012 ~ 2024	0.932	IIP	$y=-297.600\ln(x1)$ $+3,556.687\ln(x2) - 6,770.7$	$y=電力量$ $x1=時系列$ $x2=IIP$	2022年度を除外

供給区域 四国

2025 年度

			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		短期と同様の手法で想定	-
	最大需要電力(送電端)冬季		-	-
	負荷率		短期と同様の手法で想定	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	各年度個別想定(短期・長期同一の推計式)	-
		家庭用その他(口数)	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	-	-
		家庭用その他(原単位)	-	-
		業務用	各年度個別想定(短期・長期同一の推計式)	-
		産業用その他	各年度個別想定(短期・長期同一の推計式)	-
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		$\{(\text{需要電力量(使用端)} \times \text{気温補正後}) + \text{変電所所内}\} \div (1 - \text{送配電損失率}) \times \text{月配分率} \div \text{日数} \times \text{H3平均日量比率} \div \text{日負荷率}$	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去の実績傾向を基に配分	-
		業務用	過去の実績傾向を基に配分	-
		産業用その他	過去の実績傾向を基に配分	-
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		第1年度と同様に、気温補正後の需要電力量(使用端)から負荷率等を用いて想定	-

供給区域九州

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2024年度対比 (気象補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	16,846	15,811	15,811	15,830	15,890	15,970	16,030	16,070	16,090	16,100	16,100	16,100	16,080	0.2	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
年負荷率 夏季	%	59.4	61.2	61.2	61.5	61.7	61.9	62.1	62.2	62.3	62.4	62.5	62.5	62.6	—	
年負荷率 冬季	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
需要電力量合計(送電端)	GWh	87,633	84,814	84,814	85,295	85,835	86,811	87,143	87,535	87,861	88,278	88,118	88,198	88,116	0.4	
送配電損失率	%	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	—	
需要電力量合計(需要端)	GWh	83,296	80,617	80,617	80,996	81,509	82,436	82,752	83,124	83,434	83,829	83,677	83,754	83,676	0.4	
変電所所内用電力量	GWh	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	0.0	
需要電力量合計(使用端)	GWh	83,195	80,516	80,516	80,895	81,408	82,335	82,651	83,022	83,333	83,728	83,576	83,652	83,575	0.4	
	家庭用その他	GWh	33,489	31,607	31,607	31,483	31,361	31,330	31,127	31,011	30,895	30,867	30,667	30,550	30,433	−0.4
	業務用	GWh	19,257	18,460	18,460	18,492	18,485	18,525	18,444	18,413	18,364	18,361	18,227	18,161	18,083	−0.2
	産業用その他	GWh	30,449	30,449	30,449	30,920	31,562	32,480	33,080	33,598	34,074	34,500	34,682	34,941	35,059	1.4
原単位(家庭用その他)	kWh/口	3,567	3,366	3,366	3,353	3,341	3,330	3,319	3,310	3,301	3,292	3,284	3,277	3,269	−0.3	
口数(家庭用その他)	千口	9,389	9,389	9,389	9,390	9,387	9,384	9,378	9,370	9,361	9,350	9,338	9,324	9,309	−0.1	
	人口/口数	人/口	1.33	1.33	1.33	1.32	1.31	1.31	1.30	1.29	1.28	1.28	1.27	1.26	—	
夏季需要	MW	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
ベース需要	MW	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
冬季需要	MW	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
ベース需要	MW	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
備考		産業用その他について、大規模需要の個別織込みを実施(今回からデータセンターを追加) 【個別織込み量: 2025年度 6.7億kWh～2034年度 40.2億kWh】														

供給区域 九州

2025 年度

(第1年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想 定 値	最大需要電力(送電端) MW	10,000	10,840	12,290	15,830	15,830	13,800	11,570	11,490	13,760	14,560	14,560	11,980
	需要電力量合計(送電端) GWh	6,179	6,200	6,666	7,929	8,086	6,953	6,450	6,489	7,823	8,227	7,240	7,053
	需要電力量合計(使用端) GWh	6,300	5,823	6,116	6,797	7,631	7,319	6,373	6,083	6,533	7,533	7,587	6,800
	家庭用その他 GWh	2,453	2,060	2,096	2,350	2,947	2,753	2,116	2,154	2,651	3,485	3,609	2,809
	業務用 GWh	1,391	1,297	1,398	1,627	1,914	1,841	1,583	1,373	1,381	1,601	1,615	1,471
	産業用その他 GWh	2,456	2,466	2,622	2,820	2,770	2,725	2,674	2,556	2,501	2,447	2,363	2,520

(第2年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端) MW	10,040	10,880	12,340	15,890	15,890	13,860	11,620	11,530	13,810	14,620	14,620	12,030

供給区域 九州
2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2022 ~ 2024	-	-	過去3年平均	-	-
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2021 ~ 2023	-	-	過去3年平均	-	-
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)	供給区域内人口／一口あたり人口	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列相関	-	2014 ~ 2024	①0.996 ②0.921	人口	Y=-0.012X+1.460(実数) Y=-0.052lnX+1.470(片対数)	Y:一口あたり人口 X:時系列	一口あたり人口は①実数一次と②片対数一次の想定 結果を折半
		家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温補正後	2015 ~ 2024	0.873	-	Y=-139.696lnX+3,730.300	Y:原単位 X:時系列	コロナなかりせば原単位から想定
		業務用	GDP×原単位(電力量/GDP)※原単位は時系	気温補正後	2015 ~ 2024	0.861	GDP	Y=-0.302X+35.918	Y:原単位 X:時系列	-
		産業用その他	IIP相関	補正なし	2013 ~ 2024	0.937	IIP	Y=12,608.945lnX-29,242.013	Y:電力量 X:IIP	2022,2024除き

供給区域 九州
2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2022 ~ 2024	-	-	過去3年平均	-	-
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2021 ~ 2023	-	-	過去3年平均	-	-
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)	供給区域内人口／一口あたり人口	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列相関	-	2014 ~ 2024	①0.996 ②0.921	人口	Y=-0.012X+1.460(実数) Y=-0.052lnX+1.470(片対数)	Y:一口あたり人口 X:時系列	一口あたり人口は①実数一次と②片対数一次の想定 結果を折半
		家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温補正後	2015 ~ 2024	0.873	-	Y=-139.696lnX+3,730.300	Y:原単位 X:時系列	コロナなかりせば原単位から想定
		業務用	GDP×原単位(電力量/GDP)※原単位は時系	気温補正後	2015 ~ 2024	0.861	GDP	Y=-0.302X+35.918	Y:原単位 X:時系列	-
		産業用その他	IIP相関	補正なし	2013 ~ 2024	0.937	IIP	Y=12,608.945lnX-29,242.013	Y:電力量 X:IIP	2022,2024除き

供給区域 九州

2025 年度

			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		各年度の想定電力量及び日負荷率等の想定諸元から算定	
	最大需要電力(送電端)冬季		各年度の想定電力量及び日負荷率等の想定諸元から算定	
	負荷率		短期及び長期と同一	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	各年度の口数×原単位で想定	
		家庭用その他(口数)		
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	
		家庭用その他(原単位)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
		業務用	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
		産業用その他	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		過去の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2025年度の月別最大需要電力を想定(4月～10月:8月比率、11月～3月:1月比率)。	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2025年度の電力量を按分し、想定。	
		業務用	過去の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2025年度の電力量を按分し、想定。	
		産業用その他	過去の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2025年度の電力量を按分し、想定。	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		過去の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2026年度の月別最大需要電力を想定(4月～10月:8月比率、11月～3月:1月比率)。	

供給区域 沖縄

2025 年度

		推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)	
年度		2024	2024	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2024年度対比 (気象補正後)	
最大需要電力(送電端)夏季	MW	1,666	1,616	1,616	1,603	1,612	1,620	1,628	1,655	1,664	1,673	1,682	1,691	1,700	0.5	
最大需要電力(送電端)冬季	MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
年負荷率 夏季	%	57.2	57.2	57.2	58.0	58.0	58.0	58.0	58.0	58.0	58.0	58.0	58.0	58.0	—	
年負荷率 冬季	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
需要電力量合計(送電端)	GWh	8,352	8,091	8,091	8,147	8,194	8,260	8,275	8,413	8,459	8,527	8,549	8,597	8,643	0.7	
送配電損失率	%	4.5	3.8	3.8	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	—	
需要電力量合計(需要端)	GWh	7,977	7,786	7,786	7,780	7,826	7,889	7,903	8,034	8,078	8,143	8,165	8,210	8,254	0.6	
変電所内用電力量	GWh	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	0.0	
需要電力量合計(使用端)	GWh	7,972	7,782	7,782	7,776	7,821	7,884	7,898	8,029	8,073	8,138	8,160	8,205	8,249	0.6	
	家庭用その他	GWh	3,684	3,570	3,570	3,554	3,579	3,610	3,623	3,646	3,674	3,710	3,727	3,755	3,782	0.6
	業務用	GWh	2,973	2,897	2,897	2,915	2,930	2,949	2,953	2,964	2,976	2,995	2,998	3,010	3,021	0.4
	産業用その他	GWh	1,314	1,314	1,314	1,306	1,311	1,324	1,323	1,418	1,424	1,433	1,434	1,440	1,445	1.0
原単位(家庭用その他)		kWh/口	3,691	3,577	3,577	3,526	3,512	3,508	3,487	3,472	3,463	3,461	3,441	3,429	3,420	−0.4
口数(家庭用その他)		千口	998	998	998	1,008	1,019	1,029	1,039	1,050	1,061	1,072	1,083	1,095	1,106	1.0
		人口/口数	人/口	1.47	1.47	1.47	1.46	1.44	1.43	1.41	1.40	1.38	1.36	1.35	1.33	—
夏季需要	MW		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ベース需要	MW		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
冬季需要	MW		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ベース需要	MW		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
備考		原単位(家庭用その他)＝ 需要電力量(MWh) ÷ 口数(口)														

供給区域 沖縄

2025 年度														
(第1年度)														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	1,082	1,303	1,510	1,601	1,603	1,542	1,374	1,127	975	1,023	949	963
	需要電力量合計(送電端)	GWh	566	646	772	899	880	799	698	593	594	597	528	577
	需要電力量合計(使用端)	GWh	551	565	660	770	865	814	734	625	558	603	525	506
	家庭用その他	GWh	245	247	296	363	418	387	336	262	239	298	234	229
	業務用	GWh	203	212	251	289	324	308	286	253	213	201	193	182
	産業用その他	GWh	103	106	113	118	123	119	112	110	106	104	98	95
(第2年度)														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	1,088	1,311	1,519	1,610	1,612	1,551	1,381	1,133	980	1,028	954	969

供給区域 沖縄

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端) 夏季	負荷率	日負荷率実績平均	気温補正後	2023 ~ 2024	-	-	-	-	-	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端) 冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	~	-	-	-	-	-	
			家庭用その他(口数)	人口と人口/口数により算出	-	~	-	人口	-	-	-
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 実数1次	-	2015 ~ 2024	0.983	-	$Y = -0.015X + 1.615$	-	-
			家庭用その他(原単位)	時系列相関 片対数	気温閏補正後	2010 ~ 2024	0.936	-	$Y = -237.981\log X + 4187.407$	-	2020、2021、2022年度実績はコロナ影響補正後
		業務用	時系列相関 実数1次	気温閏補正後	2012 ~ 2024	0.755	-	$Y = 11.403X + 2740.48$	-	2020、2021年度実績はコロナ影響補正後	
産業用その他		時系列相関 実数1次	閏補正後	2011 ~ 2024	0.505	-	$Y = 5.374X + 1070.827$	-	2020、2021年度実績はコロナ影響補正後		

供給区域 沖縄

2025 年度

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率実績平均	気温補正後	2023 ~ 2024	-	-	-	-	-
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他		口数×原単位	-	~	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)		人口と人口/口数により算出	-	~	-	人口	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)		時系列相関 実数1次	-	2015 ~ 2024	0.983	-	$Y = -0.015X + 1.615$	-
		家庭用その他(原単位)		時系列相関 片対数	気温閏補正後	2010 ~ 2024	0.936	-	$Y = -237.981\log X + 4187.407$	-
		業務用		時系列相関 実数1次	気温閏補正後	2012 ~ 2024	0.755	-	$Y = 11.403X + 2740.48$	-
		産業用その他		時系列相関 実数1次	閏補正後	2011 ~ 2024	0.505	-	$Y = 5.374X + 1070.827$	-
										2020、2021、2022年度実績はコロナ影響補正後
										2020、2021年度実績はコロナ影響補正後
										2020、2021年度実績はコロナ影響補正後
										2020、2021年度実績はコロナ影響補正後
										2020、2021年度実績はコロナ影響補正後
										2020、2021年度実績はコロナ影響補正後

供給区域 沖縄

2025 年度			想定方法	備考
中間期	最大需要電力(送電端)夏季		短期・長期と同様に日負荷率により算出	-
	最大需要電力(送電端)冬季		-	-
	負荷率		日負荷率を過去2年平均(推実含む)により算出	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	-
		家庭用その他(口数)	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	-	-
		家庭用その他(原単位)	-	-
		業務用	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	-
		産業用その他	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	-
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)		各月の実績比率の過去3年平均により算出。	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-
		業務用	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	コロナ影響を強く受けた2020年度は除外
		産業用その他	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)		各月の実績比率の過去3年平均により算出。	-